

広報

うみと火山と緑の大地が結びあい
元気をつくる交流のまち

とや湖

聴衆を魅了した

ギターテクニック

第2回とや湖月浦ワイン&グルメ祭りが10月8日、洞爺湖温泉の遊覧船乗り場前特設会場で開催されました。ステージイベントでは、小学生ギタリスト KAI くんによるギター演奏が披露され、会場を盛り上げました。

—関連記事 16 p—

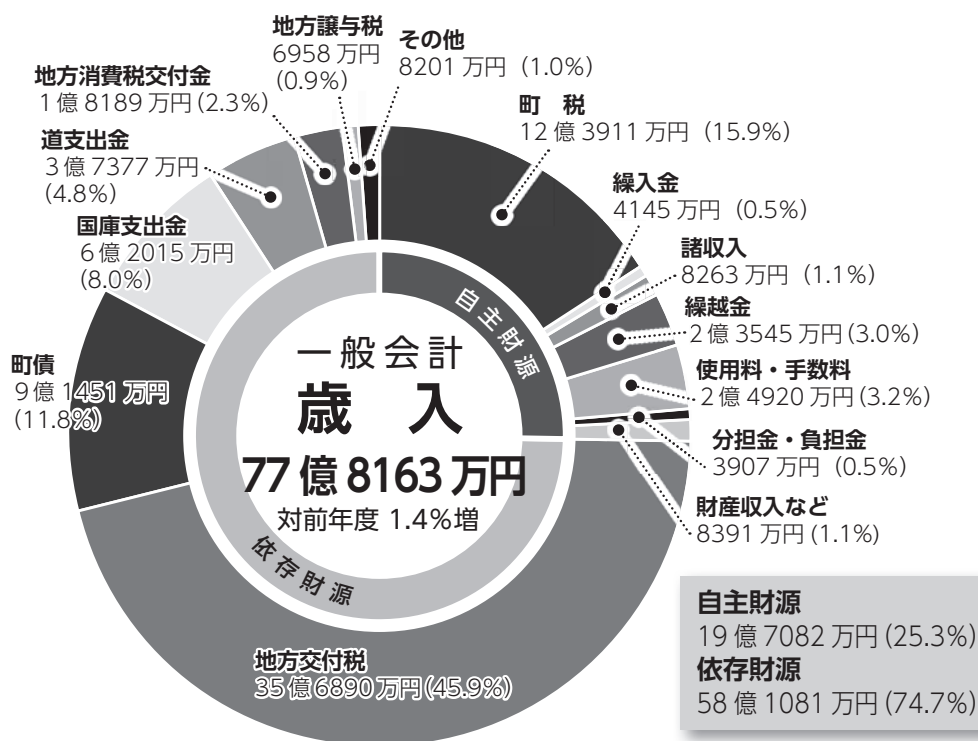
主な内容

- 平成 28 年度決算の概要 2 p
- 平成 29 年度洞爺湖町表彰式 6 p
- 有珠山噴火総合防災訓練 9 p
- 役場からのお知らせ 10 p

11月
2017 年
VOL.140

平成28年度 決算の概要

まちの家計簿



平 成28年度の一般会計・特別会計（国民健康保険・公共下水道事業・介護保険・簡易水道事業・後期高齢者医療）、水道事業会計の決算が町議会で認定されました。

まちの財政状況は依然として厳しい中、限られた財源を有効に活用しながら、地域活性化、移住・定住対策の基盤づくり、子育て支援などの事業を行いました。

また、財政指標である健全化判断比率の実質公債費比率は上昇しましたが、将来負担比率は前年度より改善しています。

しかし、公債費（借金）が依然として多額で推移しており、まちの財政を圧迫している状況です。

収支の状況

平成28年度の一年間の歳入（町に入ったお金）77億8163万円から歳出（使ったお金）75億3605万円を差し引いた額は、2億4558万円です。平成28年度から平成29年度への繰越事業に必要な額1249万円を差し引くと2億3309万円が実質収支となりました。

地方交付税

35億6890万円

2億301万円の減

（前年度比5・4%の減）

市町村に生じる財政力の格差を調整するために国から交付されるのが地方交付税です。

歳入全体に占める地方交付税の割合は、平成28年度決算では45・9%となり、町税収入（町民税や固定資産税などの15・9%を大きく上回り、町にとっては欠かせない貴重な財源となっています。

町債残高（町の借金）

91億7030万円

7660万円の減

（前年度比0・8%の減）

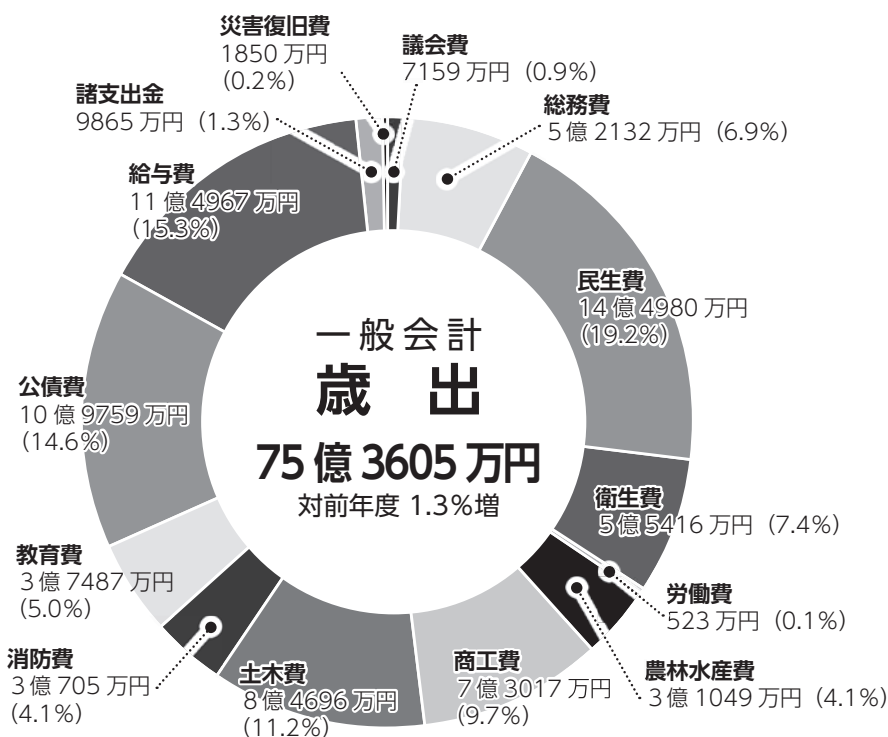
な財源となっていますが、洞爺高校の閉校に伴う高等学校費の減などにより、前年度比で5・4%の減となりました。

町税をはじめ町が独自に確保できる町の自主財源は、町全体の収入の25・3%であり、残りの財源を国や道からの支出金などが占め、依存財源の割合が74・7%と高くなっています。

平成28年度の一般会計では、定住促進住宅建設事業、多目的人工芝スポーツ施設整備事業などに要する費用をまかなうために9億1451万円の町債の借入れを行いました。

一方、町債の償還額（利子を含む）は、10億9759万円で、町債残高は、平成27年度末の92億4690万円から7660万円減

翌年度へ繰り越す
事業の財源
1249 万円
実質収支
2 億 3309 万円



町の財政指標

例えば 給料の 92.6% が生活費
7.4% が自由に使えるお金

▶ 経常収支比率は 92.6% (前年度比 0.7% 減)

経常収支比率は市町村の財政構造の弾力性を判断する指標で、人件費や公債費など毎年度経常的に支出する経費に対して、町税などの経常的収入がどれくらい含まれているかを示すものです。

サラリーマンの小遣い (収入) に例えると…

毎月の小遣い 3 万円

毎日の昼食代

1 食 800 円 × 30 日分

経常収支比率

2 万 4 千円 ÷ 3 万円 × 100 = 80%

↓ 昼食代を節約

1 食 600 円 × 30 日分

1 万 8 千円 ÷ 3 万円 × 100 = 60%

昼食代が安い分、自由に使えるお金が多くなり小遣いにも余裕!



洞爺湖町の経常収支比率は 92.6% なので、全道の町村平均値 87.9% (平成 27 年度決算数値) と比較しても上回っており、更なる経常経費の節減に努める必要があると言えます。

▶ 実質公債費比率は 14.5% (前年度比 0.3% 増)

例えば 毎月のローンが月収の 14.5%

実質公債費比率は、自治体財政の健全化度をはかる指標として平成 18 年度から新たに導入され、自治体の収入に対する借金返済額の割合を示す比率です。

洞爺湖町の実質公債費比率は 14.5% で、平成 23 年度決算で財政健全化団体からは脱却したものの、依然として全道の市町村の平均値 7.7% (平成 28 年度公表値) を大きく上回っています。

数値が高い要因として有珠山災害復旧事業などに要した借入れが大きく影響しており、今後は新たな借入れを抑制し、借金を返済することで比率を減少していく必要があります。

少し、平成 28 年度末で 91 億 7030 万円となりました。町債の償還額は、平成 21 年度末でピークを過ぎたものの、償還額は依然多額で推移することから、新たな起債事業 (借金をして行う事業) は、

借入額と償還額の将来的なバランスを考えて行う必要があります。なお、町債の残高を町民一人当たりの借金として換算すると、約 100 万円 (前年度約 100 万円) となり、

将来世代に対する負担の軽減を図るよう努めなければなりません。 (平成 29 年 9 月末住民基本台帳人口 9130 人として算定)

特別会計

の状況



■国民健康保険特別会計

平成28年度の一年間の歳入15億5899万円から歳出した額は、1084万円（実質収支）となり、平成29年度に繰り越しました。

■公共下水道事業特別会計

平成28年度の一年間の歳入7億9621万円から歳出した額は、745万円（実質収支）となり、平成29年度に繰り越しました。

■介護保険特別会計

平成28年度の一年間の歳入10億5374万円から歳出した額は、2404万円（実質収支）となり、平成29年度に繰り越しました。

■簡易水道事業特別会計

平成28年度の一年間の歳入1億537万円から歳出した額は、1億504万円を差し引

た額は、33万円（実質収支）となり、平成29年度に繰り越しました。

■後期高齢者医療特別会計

平成28年度の一年間の歳入1億5565万円から歳出した額は、627万円（実質収支）となり、平成29年度に繰り越しました。

（単位：万円、%）

区 分	予算現額	歳 入		歳 出	
		決算額	収入率	決算額	執行率
国民健康保険特別会計	159,408	155,899	97.8	154,816	97.1
公共下水道事業特別会計	79,217	79,621	100.5	78,876	99.6
介護保険特別会計	107,533	105,374	98.0	102,970	95.8
簡易水道事業特別会計	10,680	10,537	98.7	10,504	98.4
後期高齢者医療特別会計	15,703	15,565	99.1	14,939	95.1

水道事業会計

の状況



収益的収支は、収入が3億1001万円（消費税込金額3億2565万円）、支出が3億189万円（消費税込金額3億1388万円）で、当期純利益が812万円となりました。

資本的収支は、収入が7944万円、支出が1億2744万円となり、不足額4800万円は当該年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補いました。



（単位：万円、%）

区 分		予算現額	決算額	執行率
収益的収支	収 入	32,420	32,565	100.4
	支 出	32,420	31,388	96.8
資本的収支	収 入	7,940	7,944	100.0
	支 出	12,748	12,744	100.0

※予算現額と決算額は、消費税込みの金額です。

町有財産

の状況



土 地	11,968,443㎡
（内訳）	
公の施設	2,311,267㎡
宅 地	68,803㎡
山 林	2,922,271㎡
保 安 林	5,485,741㎡
原 野	896,630㎡
雑 種 地	187,109㎡
そ の 他 （農地などの地目）	96,622㎡
建 物	149,896㎡
有価証券	7155万円
出 資 金	2713万円
基 金	36億7287万円

※基金のうち歳入不足を補うために使用することができる基金の残高は、総額で16億4746万円（前年度15億4581万円）で、財政調整基金の積立などにより、前年度比で7776万円増加しました。

内訳は、財政調整基金13億3815万円、減債基金1億287万円、備荒資金組合積立金のうち超過納付分2億644万円です。



地方債年度末現在高

■一般会計

(単位：万円、%)

区 分	平成 28 年度末残高	構成比
一般公共事業債	52,943	5.8
公営住宅建設事業債	234,125	25.5
災害復旧事業債	2,312	0.3
緊急防災・減債事業債	1,879	0.2
全国防災事業債	2,860	0.3
教育・福祉施設等整備事業債	6,938	0.8
一般単独事業債	219,417	23.9
過疎対策事業債	80,546	8.8
減税補てん債	4,559	0.5
臨時財政対策債	310,401	33.8
その他	1,050	0.1
合 計	917,030	100.0

■公共下水道事業特別会計

(単位：万円、%)

区 分	平成 28 年度末残高	構成比
下水道事業債	122,009	39.4
資本費平準化債	188,003	60.6
合 計	310,012	100.0

■簡易水道事業特別会計

(単位：万円、%)

区 分	平成 28 年度末残高	構成比
簡易水道整備事業債	47,144	100.0
合 計	47,144	100.0

■水道事業会計

(単位：万円、%)

区 分	平成 28 年度末残高	構成比
水道事業債	79,155	100.0
合 計	79,155	100.0

平成 28 年度
決 算

健全化判断比率と資金不足比率の公表

■健全化判断比率

(単位：%)

区 分	平成 28 年比率	平成 27 年比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	—	20.00	30.00
実質公債費比率	14.5	14.2	25.0	35.0
将来負担比率	62.6	63.9	350.0	—

※各比率の「—」は、赤字または資金不足がないことを表しています。

■資金不足比率

(単位：%)

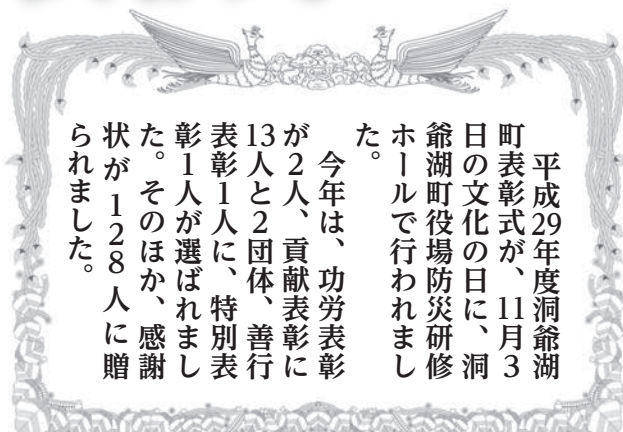
会 計 名	平成 28 年比率	平成 27 年比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	—	20.0
公共下水道事業特別会計	—	—	20.0
簡易水道事業特別会計	—	—	20.0

※各比率の「—」は、赤字または資金不足がないことを表しています。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成 28 年度決算により算定した健全化判断比率と資金不足比率は、次のとおりです。算定の結果、平成 27 年度決算に比べ実質公債費比率は上昇しましたが、将来負担比率は改善が図られました。引き続き、財政の健全化に向けては、町民の皆さんの理解と協力を得ながら進めていきたいと考えていますので、よろしく願います。



平成 29 年度 洞爺湖町 表彰式



展に多大なる貢献。

貢献表彰

▽結城眞利子さん（泉区）



10年の
永きにわ
たり泉区
自治会役

員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽山浦悦子さん（泉区）



10年の
永きにわ
たり泉区
自治会役

員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽高橋敏久さん（虻田7区）



14年の
永きにわ
たり虻田
7区自治

会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽毛利正明さん（大原）



12年の
永きにわ
たり大原
自治会役

員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽五十嵐幸一さん（虻田3区）



15年の
永きにわ
たり虻田
3区自治

会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽野田憲昭さん（虻田6区）



13年の
永きにわ
たり、民
生委員児

童委員として、地域福祉の向上に尽力。

▽吉田 聡さん（虻田3区）



28年の
永きにわ
たり学校
薬剤師と

して、児童生徒の健全なる心身の発達促進に多大なる貢献。15年の永きにわたり、民生委員児童委員として、低所得者、ひとり親世帯、独居老人世帯の援護と更生に努めるなど地域福祉の向上に尽力。

▽西郷トミさん（虻田1区）



11年の
永きにわ
たり太極
拳同好会

役員として、町の体育振興に貢献。

▽齊藤実代子さん（入江4区）



16年の
永きにわ
たりバ
レーボー

ル協会役員として、スポーツ振興に貢献。

▽佐久間由美子さん（虻田5区）



16年の
永きにわ
たりバ
レーボー

ル協会役員として、スポーツ振興に貢献。

▽夏目 薫さん（かつらぎ台区）



10年の
永きにわ
たり「ふ
れあい交

流会」の食事づくりボランティアとして、一人暮らしの高齢者の生きがい作りと社会福祉の向上に貢献。

●公益功労

▽畠山三男さん（温泉5区）



19年の
永きにわ
たり自治
会連合会

役員として、地域自治の振興・

功労表彰

地方自治、社会福祉、産業経済、教育文化、その他の町政発展に寄与した方々が表彰されました。（順不同）

▽故大西晴雄さん（青葉2区）



31年の
永きにわ
たり、虻
田町商工

の社会福祉の向上に貢献。

会と洞爺湖町商工会役員として、地域経済の振興発展に尽力。特に、商工会工業部会長として、地域経済の向上と発

▽本間義信さん(泉区)

10年の永きにわたり泉区自治会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽篠原恵美子さん(虹田8区)

11年の永きにわたりパークゴルフ協会役員として、町の体育振興に貢献。

▽あじさいの会

(代表 吉田八代重さん)



平成17年5月の発足以来、家庭で不用となったものを利用してバッグ、小物などを製作し、文化祭などでリサイクル効果をPRするなど地域文化の振興発展に貢献。

▽洞爺湖町嘉門純樹の会

(代表 泰地ひとみさん)



平成14年11月の会創設以来、毎年、洞爺湖町文化祭、ふれあう心の文化広場でのステージ発表など町行事に参画し、日本舞踊の伝統継承はもとより、地域文化の振興発展に貢献。



善行表彰

●寄付

▽多田憲之さん

金品の寄附

特別表彰

●栄誉をたたえて

▽小林樹花さん(虹田中3年)



第47回 北海道中
学生陸上
競技大会

走り幅跳び 8位(5m20)
北海道中学校新人陸上競技会
走り幅跳び 5位(5m11)



感謝状

洞爺湖町に50年以上在住し、70歳以上の方々に贈られました。

■虹田1区

▽鈴木信子さん▽佐々木二三彦さん▽佐藤博幸さん

■虹田2区

▽小室睦枝さん▽野田俊子さん▽宮田 純さん▽吉田精義さん

■虹田3区

▽大川悦子さん▽寶積初雄さん

■虹田4区

▽赤川美代子さん▽小林シズ

さん▽妻木政子さん▽三島ナツ子さん▽横田英雄さん▽横田幸子さん▽石井榮子さん▽小林義忠さん

■虹田5区

▽齋藤 徹さん▽齋藤美也子さん▽佐々木俊昭さん▽佐々木洋子さん▽玉掛昭二さん▽村中兼一さん▽芦原ハルエさん▽小林白光さん▽成田憲子さん

■虹田6区

▽佐藤智恵子さん▽澤田明廣さん▽峠谷 誠さん▽三浦昭三さん▽矢野廣子さん▽若山モト子さん▽阿部憲子さん▽有田 正さん▽岡部優子さん▽小山輝夫さん▽三浦孝志さん▽山根美千代さん

■虹田7区

▽矢野辰典さん▽遊佐邦彦さん▽遊佐昌子さん

■虹田8区

▽泉洲美子さん▽津田美千子さん

■青葉1区

▽片岡セイ子さん▽杉西俊則さん▽杉西弘美さん▽藤生静子さん▽故山田ヒサエさん▽矢野昭三さん

■青葉2区

▽関戸アエコさん▽田所詔子さん▽名取 實さん▽金子順子さん

■入江1区

▽駒井文夫さん▽駒井やす子さん▽佐藤宏司さん▽澤田マサヨさん▽竹内恵子さん▽中村光敏さん▽広瀬常正さん▽船水八重子さん▽遊佐和子さん▽大石正則さん▽高橋マチ子さん▽松崎祐治さん▽松崎文子さん

■入江3区

▽飯尾喜美子さん▽加藤眞春さん▽佐々木勝男さん▽佐々木涼子さん▽鈴木キミ子さん▽菅井敏勝さん

■入江4区

▽茨木久雄さん▽茨木榮美子さん▽酒井祥子さん▽佐々木良子さん▽三浦健一さん▽吉田 潔さん

■泉区

▽石垣友子さん▽大村玖美子さん▽佐久間晴芳さん▽松岡範子さん▽三上喜美子さん▽横濱勝夫さん▽岩佐榮治さん▽遠藤加代さん▽木須一彦さん▽近井勝利さん▽村上理津

子さん

■清水区

▽鈴木スエさん▽中上玲子さ

ん

■花和区

▽田所静江さん▽吉田トワ子

さん▽佐藤和光さん

■洞爺湖温泉1区

▽岡本卓史さん

■洞爺湖温泉2区

▽表 芳幸さん▽平塚尚子さ

ん

■洞爺湖温泉3区

▽工藤孝子さん▽国分ヒデ子

さん

■洞爺湖温泉4区

▽田中徳雄さん▽阿部里美さ

ん

■洞爺湖温泉8区

▽阿部和子さん▽佐長和子さ

ん▽澁谷和枝さん▽福井政吉

さん▽福井綾子さん▽齊藤

忠さん▽土屋和之さん▽成田

秀子さん

■洞爺第1

▽八丁眞一さん

■洞爺第3

▽佐竹ケエ子さん

■洞爺第4

▽大西八重子さん▽北村弘子

さん▽宮武郁子さん▽梅田光
憲さん▽小山ちよ子さん

■洞爺第6

▽近藤 榮さん

■美沢東

▽上里義弘さん▽菊地 勉さ

ん

■美沢西

▽大西サダさん

■曙

▽竹田利春さん▽山田久勝さ

ん

■財田

▽糸川偉昭さん▽木下 巧さ

ん

■成香

▽西岡健市さん

■香川

▽木下憲治さん



草刈りや除雪ボランティア 渡辺義行さんに感謝状

21年の永きにわたりボランティアで河川敷の草刈りや道路除雪などを行い地域に貢献した渡辺義行さん（入江3区）に、町から感謝状が贈られました。10月5日には役場町長室で贈呈式が行われ、真屋町長から感謝状が手渡されました。

渡辺さんは「住みやすい環境になればうれしい。これを励みにこれからも活動を続けていきたい」と笑顔で話しました。



ななかまどの会 社会福祉協議会に寄付

町内のボランティアサークルななかまどの会（坂井千枝会長）が10月12日、社会福祉協議会に3万円を寄付しました。当日は、坂井会長と会員の竹澤総子さん、越後節子さんが社会福祉協議会を訪れ、福井政吉副会長に手渡しました。

坂井会長は「会員で少しずつ貯めたので、地域の福祉に役立ててほしい。」と述べました。



山浦悦子さん、森 幸子さん 北海道スポーツ推進委員功労者表彰

10月12日～13日の両日旭川市で開催された平成29年度第59回北海道スポーツ推進委員研究協議会（北海道スポーツ推進委員協議会等主催）で、山浦悦子さん（泉区）と森 幸子さん（虻田7区）の2人が、北海道スポーツ推進委員功労者表彰を受賞しました。

山浦さんは、約21年、森さんは、約19年にわたりスポーツ推進員として、スポーツの普及、発展に寄与してきました。

山浦悦子さん

長い間やってきたことが認められてうれしい。大変なときもありましたが、人とのふれあいができて良かったと思います。



森 幸子さん

先輩の指導や仲間の協力があって長く続けることができました。これからも町のスポーツ振興に寄与していきたい。





一時集合場所で避難者カードを記入する町民

1市3町合同で実施 有珠山噴火総合防災訓練

有 珠山噴火を想定した総合防災訓練が10月3日、洞爺湖町、伊達市、豊浦町、壮瞥町の1市3町合同で行われました。

訓練全体では、住民や行政、消防、警察、自衛隊など総勢777人が参加。洞爺湖町からは、290人の住民や観光客が参加しました。

昭和52年噴火から40年が経過した節目でもあることから1市3町合同での広域的な訓練を実施。主会場の豊浦ふるさとドームには合同災害対策本部が設置されました。

有珠山の噴火警戒レベルが3から4に引き上げられ、合同災害対策本部で避難指示を決定し、9時30分に3市町で一斉に避難指示を発表したとの想定で訓練を開始。消防サイレンの吹鳴、防災行政無線、広報車、緊急速報メールで避難を呼びかけました。

避難対象地域は、山頂噴火を想定し、有珠山噴火ハザードマップの火砕サージ危険区域である町内16自治会5279人が対象となりました。



豊浦ふるさとドームに設置された合同災害対策本部

た。

住民らは、徒歩で一時集合場所に集まり、避難者カードの記入や施設を確認。町内や伊達市、豊浦町の各避難所にバスで移動し、自家用車で移動可能な人は避難所へ直接向かいました。主会場の豊浦ふるさとドームには、訓練に参加した住民らが次々と到着し、自衛隊によるカレーライスの炊き出しを食べ、地震体験車や消火訓練に参加しました。

入江1区の山田 晃防災部長は、「事前の自治会での活動が功を奏し、地域から多く

の参加があった。これからも一層住民への意識付けを続けていきたい」と今回の訓練を振り返りました。

訓練を終えて真屋町長は、「2000年噴火で96%の町民が避難した経験から、長期避難を想定し、日頃から貴重品を持ち出せるように準備をしてほしい」と述べました。

外国人観光客を 想定した訓練も実施



バスで豊浦ふるさとドームに向かう外国人観光客

洞爺湖温泉では、北海道運輸局主催で外国人観光客の避難誘導を想定した訓練が初めて行われました。

9時30分の避難指示発令を受け、外国人観光客役の留学生25人が宿泊先の洞爺湖万世閣レイクサイドテラスから案内地図を頼りに一時集合場所の洞爺湖文化センターまで移動する訓練を実施しました。

● 訓練参加者の推移

／ 今回の訓練 ／

	平成 27 年度			平成 28 年度			平成 29 年度		
	対象者	参加者	避難率	対象者	参加者	避難率	対象者	参加者	避難率
温泉全区	1121	36	3.21%	1093	41	3.75%	1091	16	1.47%
泉区	815	39	4.79%	757	56	7.40%	746	47	6.30%
入江1区	1103	20	1.81%	1106	10	0.90%	1103	55	4.99%
入江3区	217	10	4.61%	193	7	3.63%	193	12	6.22%
入江4区	731	12	1.64%	713	38	5.33%	708	42	5.93%
虻田7区	316	0	0.00%	324	8	2.47%	319	8	2.51%
虻田8区	177	3	1.69%	141	1	0.71%	142	8	5.63%
虻田4区	338	6	1.78%	339	2	0.59%	332	12	3.61%
虻田5区の一部	80	3	3.75%	80	4	5.00%	69	0	0.00%
虻田6区の一部	665	28	4.21%	665	2	0.30%	569	16	2.81%
かつこう台の一部	5	2	40.00%	5	2	40.00%	7	1	14.29%
その他	—	—	—	—	1	—	—	73	—
合 計	5568	159	2.86%	5416	172	3.18%	5279	290	5.49%

国民健康保険から 65歳以上の皆さんへ

■問合せ
住民課国保医療
グループ
☎74-3002

65歳以上の人が療養病床に入院したときは食費と居住費（光熱水費相当額）として定められた標準負担額を負担

表1 1日当たりの居住費

医療療養病床に入院している人	平成29年9月まで	平成29年10月から平成30年3月まで	平成30年4月から
医療区分Ⅰ (ⅡⅢ以外の人)	320円/日	370円/日	370円/日
医療区分ⅡⅢ (入院医療の必要性の高い人)	0円/日	200円/日	370円/日
難病患者	0円/日	0円/日	0円/日

※ 医療区分とは、入院されている患者さんをその病状により3段階に区分するもので、Ⅱ・Ⅲについては入院医療の必要性の高い人となります。

しますが、このうち居住費について平成29年10月と平成30年4月の2回に分けて変更となります。

後期高齢者医療制度から 75歳以上の皆さんへ

■問合せ
住民課国保医療
グループ
☎74-3002

75歳以上の人が療養病床に入院したときは食費と居住費（光熱水費相当額）として定められた標準負担額を負担しますが、このうち居住費について平成29年10月と平成30年4月の2回に分けて変更となります。

変更となる額については、上の表1のとおりとなります。ただし、難病患者に加え、老齢福祉年金受給者についても、引き続き負担を求めず、1日0円のままです。

※今回の居住費の見直しは、医療療養病床に入院する人が対象であり、一般病床・精神病床などに入院されている人は対象外です。

後期高齢者医療制度から 交通事故等、第三者の 行為によりけがや病氣 になったときは？

■問合せ
住民課国保医療
グループ
☎74-3002

交通事故（自動車事故や自転車事故など）や飲食店等での食中毒など、第三者（加害者）の行為によってけがや病氣になったとき、本来、治療費は加害者が全額負担するのが原則ですが、被保険者証を使って治療することができません。治療費のうち後期高齢者医療制度の負担分については、後期高齢者医療制度が一時的に立て替えて、後日、加害者に請求することになります。

◆第三者の行為とは？

- ・ 交通事故
- ・ 他人の飼い犬にかまれた
- ・ 購入食品や飲食店などでの食中毒
- ・ 暴力行為 など

◆医療機関に伝えましょう

医療機関に対して第三者行為によるけがなどにより、保

険証を使用して医療を受けることをしっかりと伝えましょう。

◆警察に届け出ましょう

交通事故のときは、けがの程度が軽くても必ず警察に届出し、人身事故として事故証明書を出してもらいましょう。

◆役場の窓口申請しましょう

法令により、速やかに後期高齢者医療広域連合に届出することが義務付けられていますので、役場の窓口へ第三者行為による被害届の申請をしてください。

■申請に必要なもの

- ・ 第三者行為による被害届（役場の窓口にあります。）
- ・ 被保険者証
- ・ 被保険者の印鑑
- ・ 事故証明書（後日でも可）など



無料法律相談会 開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。

必ず2日前の17時までに事前予約してください。定員（3人）になり次第締め切りします。

△蛇田地区V

■日時 11月16日（木）13時30分～15時

■場所 蛇田ふれ合いセンター

■担当 奈良泰哉弁護士（奈良法律事務所）

△洞爺湖温泉地区V

■日時 12月7日（木）13時30分～15時

■場所 観光情報センター

■担当 高村真人弁護士（むろらん法律事務所）

行政に関わるくらしの無料相談会開催

■問合せ
住民課・戸籍年金グループ
☎ 74-3002

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。事前の予約は不要です。

■日時 12月16日(土) 9時30分～12時

■場所 あぶた母と子の館 研修室

■申込み 北海道行政書士会 室蘭支部 (☎ 76・3538 担当後藤) / 住民課住民・戸籍年金グループ (☎ 74・3002)

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

■問合せ
室蘭年金事務所 (お客様相談室)
☎ 0143-50-1004
住民課・戸籍年金グループ
☎ 74-3002

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や

厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成29年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。また、自身の保険料だけではなく、家族(配偶者や子どもなど)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

平成29年中に納付した保険料について社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人からは、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されますので、申告書の提出のときには必ずこの証明書を

出のときには必ずこの証明書を領収証書を添付してください。平成29年10月1日から12月31日までの間に、今年初めて国民年金保険料を納められた人へは、翌年の2月上旬に送付されます。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようきちんと納めましょう。

警察を語るオレオレ詐欺の予兆電話などに注意を!

■問合せ
産業振興課水産・商工グループ
☎ 74-3005

9月下旬から札幌市で警察官を装うオレオレ詐欺の予兆電話が連続発生しています。

中央警察署や警視庁などの警察官を名乗って「逮捕した犯人が持っていた名簿に名前が載っていた」「これから家に行きます」などと電話し、その後警察官のフリをした犯人が自宅に来て「捜査のため

め、現金やキャッシュカードを預からせてください」などと言って、現金やキャッシュカードをだましとるのが手口です。

自宅を訪れてくる警察官と名乗る者が通帳やカードの暗証番号を要求してきても絶対に渡ししたり、暗証番号を教えたりしないでください。警察官をかたる不審な電話があった場合は、電話を切って警察署にかけ直してください。

公共工事契約状況



町では、契約金額が1千万円以上の公共工事の契約状況について、次のとおり公表します。

工事名	請負業者	契約金額	工期	工事場所	工事概要
青葉地区配水管布設替工事	(株)重建能登組	1004万4千円	11月10日まで	青葉町	配水管布設工 (HPPEφ150):L=98.32m (HPPEφ100):L=104.98m (HPPEφ75):L=4.51m (HPPEφ50):L=20.57m
柳川通り団地1号棟改修工事	高清水建設(株)	1533万6千円	11月30日まで	洞爺湖温泉	屋根カラーガルバリウム鋼板葺き替え372㎡、シーリング打替え226㎡、クラック補修工事
高砂川管路切替工事	(株)重建能登組	1188万円	平成30年2月28日まで	高砂町	集水樹 (I型A中間樹) N=5箇所、集水樹 (1600型下部樹) N=3箇所、鉄筋コンクリート管 L=39m
史跡入江・高砂貝塚公園整備工事	北島建設(株)	3348万円	12月20日まで	高砂町	木チップブロック塗装 A=548㎡、木道1 N=1基、木道3 L=80m、ベンチ(現地雑木使用) N=7基
汚水1号幹線管路布設替工事その1	北島建設(株)	1242万円	平成30年1月31日まで	入江	塩ビ管布設 L=62.5mマンホール設置×4箇所、路盤工事 A=74㎡、舗装工事 A=242㎡、舗装撤去 A=242㎡、区画線設置 L=61.61m



玉入れに汗を流す中学生たち

スポーツの秋を楽しむ洞爺湖スポーツまつり 2017(洞爺湖町体育協会・

洞爺湖町教育委員会共催)が10月9日、あぶた母子の館体育館と虻田テニスコートを会場に開催され、61人の子どもやお年寄りが参加して、体育の日を楽しみました。

テニスコートでは、小中学生による健康マラソンやミニサッカーなどを実施。一方、体育館では、お年寄りたちを中心にフロアカーリングを行いました。

その後、屋外競技に参加した子どもたちが体育館に合流し、チームに分かれて、玉入れや長縄跳び、バブルサッカー体験に汗を流しました。

体育の日を楽しむ 洞爺湖スポーツまつり 2017

元気自慢のお年寄り参加 洞爺湖町高齢者運動会

秋の恒例行事第12回洞爺湖町高齢者運動会(高齢者運動会実行委員会等主催)が、10月16日、あぶた体育館で開かれ、元気なお年寄り約200人が参加しました。

開会式では、加藤眞春実行委員長が「自分の体力に合わせ、慌てず、焦らず、無理をしないで親交を深めてください」と挨拶し、競技を開始しました。

出場者は、4グループに分かれて、「大玉ころがし」「一発命中」「バケツリレー」など8種目で競い合い、



バケツリレーではりきる元気なお年寄り

体育館いっぱいに歓声を響かせていました。

健康のための体力作り学ぶ 道南ブロック町内会活動研究大会

道南地域の自治会役員などが一堂に集まり、平成29年度道南ブロック町内会活動研究大会(北海道町内会連合会・北海道社会福祉協議会主催)が、10月18日、19日の2日間にわたって、洞爺湖温泉のホテルで開催されました。

初日の9日には、基調説明と講演会、テーマ別の分科会が行われました。講演会では、上田知行北翔大学生涯スポーツ学部教授が「健康で安心して暮らせる地域づくり～生涯元気で過ごすカラダの動かし方～」をテーマに、健康のための体力づくりについて、参加



健康な体力づくりについて学ぶ地域の自治会役員の皆さん

者といっしょに体を動かしながら、具体的な方法を説明しました。



避難所運営ゲーム「D.O.はぐ」に取り組む参加者たち

が10月20日、洞爺湖文化センターで100人が参加して行われました。同制度は地域の防災リーダーを北海道が認定するものです。

当日は、北海道危機対策課から制度などの説明と室蘭地方気象台から「災害から身を守るために役立つ気象情報」と「地震・津波について」の講演があり、防災への理解を深めました。午後からは、各グループに分かれ避難所運営ゲーム「D.O.はぐ」と消防洞爺湖支署職員と洞爺湖消防団女性分団による応急救護の実習を行い、防災意識を高めました。

地域での防災活動リーダー育成 北海道地域防災マスター認定研修会

北海道地域防災マスター認定研修会(北海道危機対策課主催)



まちのわだい

アイヌ民族伝統儀式 カムイノミ・イチャルパ

平成 29 年度洞爺湖町アイヌ先住民族慰霊祭（洞爺湖アイヌ協会主催）が、9 月 24 日、入江の歴史公園にある先住民族慰霊碑前で、同協会会員や行政、議会、教育関係者ら約 35 人が参加し執り行なわれました。

同協会の妻木征男会長が祭司を務めてカムイノミ（神への祈り）を行い、火の神、幣場を司る神、家の守り神それぞれに祈りを捧げました。イチャルパ（先祖供養）では、女性会員が供物を捧げ、先祖の霊を慰めました。最後に妻木会長が「これからもアイヌ文化の伝承保護に協力をお願いしたい」と挨拶し、慰霊祭を終えました。



厳かな中で執り行われたアイヌ先住民族慰霊祭

洞爺湖町と姉妹都市提携を結んでいる箱根町の消防団が 9 月 26

日、27 日の 2 日間の日程で来町しました。訪問したのは、佐須英行団長以下 9 人。

26 日には、洞爺湖消防団との意見交流会が役場で行われ、当町の消防団から、2000 年有珠山噴火の経過と被害状況や当時の消防団の活動状況について説明を行いました。

翌日の 27 日は、歓迎の昼食会を農業研修センターアグリ館とれたで開催。地元特産の魚介類や野菜などが振る舞われ、箱根町消防団の人たちは、洞爺湖の「食」を堪能していました。

箱根町消防団来町 地元消防団と親睦深める



箱根町消防団との意見交換会

9 月 29 日、

町民を対象にした手話講習会が、役場防災研修ホール

で約 30 人が参加して行われました。

平成 29 年 4 月に、「洞爺湖町手話言語条例」を制定し、条例の意義を広く町民に知ってもらおうと講習会を企画しました。

当日は、講師の北海道ろうあ連盟事務局長の金原浩之さんが、手話言語条例の意義と聴覚障害者が抱えているさまざまな問題について手話で語りました。引き続き、金原さんの指導で、参加者が自分の名前を手話で表現することに取り組み、手話への理解を深めました。来年早々にも、同様の講習会を予定しています。

手話言語条例の意義学ぶ 町民対象の講習会開催



金原さんから楽しく手話を学ぶ町民たち

個性溢れる作品 106 点応募 小中学生作品展表彰式

10 月 7 日、洞爺湖芸術館で第 9 回町民ギャラリー小中学生作品展の表彰式が行われました。

絵画や工作など 106 点の応募があり、その中から最優秀賞、優秀賞、佳作に 21 点が選定されました。

最優秀賞には、小学校低学年の部が、福原絢乃さん（温泉小 1 年）、同高学年の部では、佐藤きららさん（温泉小 6 年）、中学生の部は、岡本寛さん（洞爺中 2 年）が、それぞれ受賞しました。

福原さんは「今まで賞をもらったことがなかったのでもっとうれしい」と素直に話し、佐藤さんは「佳作はあるが、最優秀賞は初めて」と受賞を喜んでいました。



最優秀賞を受賞した福原さん（左）と佐藤さん

まちのわだい



お知らせ



暮らし

伊達警察署から

☎22-0110

冬の交通安全運動の実施
くわたりうか 迷う気持ちは
赤信号

◆運動期間

11月11日(土)～11月20日(月)
の10日間

◆運動重点

- ・高齢者の交通事故防止
- ・凍結路面などのスリップによる交通事故防止
- ・飲酒運転の根絶

◆交通事故防止のポイント

- ⑦高齢者の交通事故防止
- ・外出するときは、ドライバードに目立つように、明るい色の服装を心掛け、反射材を身に付けましょう。
- ・道路を横断するときは、信号機や横断歩道を利用しましょう。横断前の安全確認は

もちろん、横断中も常に左右の安全を確認しましょう。

④凍結路面などのスリップによる交通事故防止

・日陰や橋の上、トンネルなどでは、路面が凍結している場合があるので、路面状況をよく確認して安全な速度で運転しましょう。

⑦飲酒運転の根絶

・飲酒運転は悪質な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、北海道から飲酒運転をなくしましょう。

年末調整説明会

室蘭税務署では、平成29年分年末調整の説明会を開催します。

■日時 12月21日(火) 14時～

■場所 虻田ふれ合いセンター

■対象 給与を支給している事業所

る事業所

■内容

年末調整の仕方、留意事項、今年度の改正点、法定調書の記載方法、eLTAX(国税電子申告、納税システム)の利用

■問合せ 室蘭税務署源泉所得税担当(☎0143-2214151)

メルトタワー21の排ガス(煙突)測定結果(2号炉)

■測定日 平成29年7月27日

■測定結果 0・0015ナノグラム(ナノグラムは10億分の1グラム) 測定結果は基準値を下回っています。

■詳細

西いぶり広域連合(☎0143-5010705)

借金・金融一般無料相談会

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。

心からおくやみ 申しあげます



故菊地敏子さん
■9月3日死去
■75歳 ■遺族は茂生さん ■入3区



故菊地昭人さん
■9月6日死去
■87歳 ■遺族は茂生さん ■入3区



故澤口英治さん
■9月7日死去
■78歳 ■遺族は片倉榮子さん ■入4区



故岩佐勝利さん
■9月8日死去
■73歳 ■遺族は静乃さん ■虻4区



故片岡利春さん
■9月16日死去
■81歳 ■遺族はセイ子さん ■青1区



故白石政幸さん
■9月28日死去
■63歳 ■遺族は紀子さん ■虻6区



催し

第8回とうや水の駅 クリスマスフェア

■日時 11月25日(土) 10時～16時

す。予約不要です。

■日時 11月22日(水) 9時～12時

■場所 胆振総合振興局4階第1会議室

■受付 北海道財務局相談員(☎011-8071514)

■運転免許更新講習日程（於：だて歴史の杜カルチャーセンター）

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
11月	22日（水）13:30～/27日（月）18:30～	27日（月）19:30～	22日（水）14:30～	16日（木）13:30～

11月30日（木）16時で今年度の開館期間を終了します。

洞爺湖芸術館から
☎8712525

■申込み 洞爺湖町商工会
（☎7612311）

■主 催

洞爺湖町商工会青

■申込期限

12月1日（金）まで

■料 金

無料

■定 員

30名

■対 象

小学校4～6年生

■場 所

越後屋施設見学と

■日 時

12月16日（土）

職業体験学習に
参加しませんか

光協会（☎8215277）

■問合せ 洞爺まちづくり観

ライプなど計46組が参加

ドコーナー、体験コーナー、

■入場料 無料

■場 所 とうや水の駅

来年度の開館は4月1日

（日）10時からです。

平成30年度は「洞爺湖芸術

館開館10周年」。洞爺湖芸術

館収蔵のコレクション展をは

じめ、たくさんさんの企画を開催

予定です。

日韓中相互40回記念誌
発刊記念in洞爺湖

■日 時 11月11日（土）13

時～16日（木）14時

■場 所 洞爺湖観光情報セ

ンター1階和装ギャラリー&

ロビー

■内 容 2000年～2017年

の史録冊子のパネルと3カ国

有志による多文化の作品を展

示

■問合せ NPO国際芸術文

化協会（☎7612663）高

尾（V）

寄付

善意のご寄附ありがとうございます。

●社会福祉協議会

▽なななまどの会（坂井千枝
会長）は3万円

第12回

連載の最後に



■問合せ
環境課環境推進グループ
（☎74-3006）

近年、洞爺湖町のごみ排出量は増加しています（観光客が増加している影響もあり
ます）。一人あたりが1日に排出するごみの平均量は全国平均が約1,000gのところ、
洞爺湖町では1,585g（平成28年度）となっていて、平均を上回っています。

ごみの減量には皆さんの協力が必要です。この1年間で紹介したごみ減量法を実
践して、未来のまちづくりへのご協力をお願いします。

今まで紹介したごみ減量方法

- ・「生ごみ3キリ運動（使いキリ・食べキリ・水キリ）」を実践する
- ・「3R運動（リデュース・リユース・リサイクル）」に取り組む
- ・「小型家電リサイクル」制度を利用する
- ・「衣類リサイクル」制度を利用する
- ・「資源回収」を利用する
- ・「ごみの分別」をきちんと行う
- ・「花美館」で生ごみを堆肥にしています
- ・「メダルプロジェクト」に参加する
- ・「環境ラベル」を確認してごみを分別する
- ・「メルトタワー・リサイクルプラザ」を活用する

詳しくは
過去の広報とうや湖を
見て確認してみよう！



ごみを減らそう！
ワンポイントアドバイス

通販の利用時は
まとめ買いすれ
ば、段ボールも包
装も1回分のご
みで済みます！



△寄付物品▽
▽竹林新市さん（入4区）▽
坂上昭郎さん（入4区）▽谷
良夫さん（入1区）▽高田
生子さん（虹6区）▽菊地由
美子さん（温8区）▽沼田光

博さん（虹5区）▽村中兼一
さん（虹5区）▽青山眞由美
さん（虹6区）▽汽船会社「羊
蹄」船内売店▽（有）洞爺湖汽
船商事中島売店▽洞爺湖汽船
（株）総務部

あなたの
悩みに

すべての相談の相談料が
無料になりました。

コタエを
出します

相談予約
ダイヤル

0143-47-8373

平日 10:00～16:00（12:00～13:00を除く）

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター



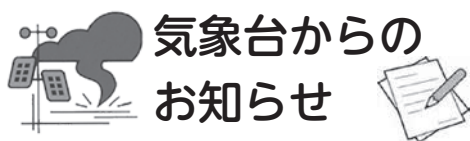
11月22日は
いい夫婦の日

「いい夫婦の日」を、家族で祝おう。
「いい夫婦の日」は、ふたりの時間を
大切にする日です。

トガシスタジオ 洞爺湖町入江 21番地

☎76-5311





気象台からの お知らせ

初冬期の降雪や積雪に注意

これから本格的な降雪の季節に入ります。天気予報で「曇り時々雨か雪」など、徐々に雪の言葉が入りだします。

11月でも年によっては、発達した低気圧の通過後、強い冬型の気圧配置となり、内陸や山沿いでは大雪になることもあります。

気象台で発表する大雪注意報は、地域により違いがありますが、胆振・日高地方では12時間で20～30cm、大雪警報は12時間で40～50cmを予想する場合に発表します。

また、初冬や晩冬期で時節的に雪が顕著に見込まれる場合には、注意報の予想まで達しないときでも「雪に関する気象情報」を発表し、交通障害などの注意を呼びかける場合もあります。

初冬期においては、車を運転する人にとって、冬道に慣れていない時期でもあります。日や時間によって、路面状況が大きく変化します。少しの積雪や晴れていても霜により、日陰や夕方・夜間・早朝は特に路面凍結する場合があります。運転中に視認しにくい「ブラックアイスバーン」に変化することもあります。

大雪注意報や警報、気象情報が出ていない場合でも、天気予報で「雪」の言葉がある場合には、必要な準備をお願いします。

■問合せ

室蘭地方気象台
(☎ 0143-22-4249)



味覚・収穫の秋 イベント盛りだくさん

第2回とうや湖月浦ワイン&グルメ祭り

第2回とうや湖・月浦ワイン&グルメ祭りが10月8日、洞爺湖温泉遊覧船乗り場前特設会場で開催され、来場者らは、月浦ワインを飲みながらとうや湖和牛や地元産秋野菜のバーベキューを堪能しました。



行列ができた洞爺湖の秋野菜詰め放題

会場では、今回初のホタテの殻を積んで高さを競うホタテ殻積み大会や地元産のニンジン、ジャガイモ、タマネギの詰め放題、大抽選会が行われ、多くの町民や観光客らが色づき始めた洞爺湖の秋を満喫しました。

とうや水の駅、道の駅あぶた、道の駅とうや湖で感謝祭



とうや水の駅



道の駅あぶた



道の駅とうや湖

町内道の駅と水の駅で日頃の感謝をこめて、地場産野菜などの販売やゲームが行われ、町内外からの多くの人で賑わいを見せました。

9月23、24日の両日には、第13回収穫うまいもの市がとうや水の駅で開催。開設から12年目となった道の駅あぶたでは、9月30日、10月1日の2日間の日程で感謝祭が行われ、10月8日には、道の駅とうや湖で10周年記念の第2弾収穫感謝祭が実施されました。

自 衛 官 募 集

募集種目		資格	申込締切	試験期日
自衛官候補生		18歳以上27歳未満の人(男子)	11月試験 11月15日まで	11月18日～20日 (いずれか1日)
		18歳以上27歳未満の人(男子、女子)	12月試験 12月13日まで	12月16日～17日 (いずれか1日)
高等工科学 校生徒	推薦	男子で中卒(見込み含む)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を修め学校長が推薦できる人	12月1日まで	平成30年1月6日～8日 (いずれか1日)
	一般	男子で中卒(見込み含む)17歳未満の人	平成30年1月9日まで	1次試験 平成30年1月20日

■問合せ・申込み

防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所 (☎ 0143-44-9533)
役場総務課庶務・職員グループ (☎ 74-3000)

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

▲一 般▽別冊NHK
きょうの料理「あと一品」が
すぐ決まる！野菜のおかず
365▽家族のあしあと(椎
名 誠)▽所轄魂「危険領
域」(笹本稜平)▽スノウ・
エンジェル(河合莞爾)▽嫁
をやめる日(垣谷美雨)▽デ
ンジャラス(桐野夏生)▽
九十歳、何がめでたい(佐藤
愛子)▽時のながめ(高井有
一)▽ガーディアン(葉丸
岳)▽生きるということ(な
かにし礼)▽風と共にゆとり
ぬ(朝井リョウ)▽幽霊協奏
曲(赤川次郎)▽物書き同心

■みずうみ読書の家

▲一 般▽影裏(沼田真
佑)▽ソロ S.O.L.O(笹
本稜平)▽ゴースト(中島
京子)▽ランニング・ワイ
ルド(堂場瞬一)▽盤上の
向日葵(柚木裕子)▽神の
涙(馳 星周)▽有楽斎の戦
(天野純希)▽緑の窓口(下
村敦史)▽木曜日にはココア
を(青山美智子)▽移植医た
ち(谷村志穂)▽院長選挙
(久坂部羊)▽Ank...a
mirroring ape(佐
藤 究)▽冤罪犯(翔田 寛)
▽虹を待つ彼女(逸木 裕)
▽GIプリン(渡辺淳子)

居眠紋蔵「敵討ちか主殺しか」
(佐藤雅美)▽錯迷(堂場瞬一)

▽十三階の女(吉川英梨)▽
無敵の二人(中村 航)▽逆
向誘拐(文善)

▲児童書▽はちみつ日和
(前田京子)▽ぐるぐるまわ
ろう ぐるぐるでんしゃ(間
瀬なおかた)

■洞爺総合センター図書室

▲一 般▽なかなか暮れな
い夏の夕暮れ(江國香織)▽
騎士団長殺し第1・2部(村
上春樹)

▲児童書▽赤ちゃんに送る
絵本1(とだこうしろう)▽
かわいいあひるのあかちゃん
(モニカ・ウエリトン)

●開館時間

■あぶた(☎76-2100)
10時~16時20分
■みずうみ(☎75-4702)
10時~15時

●11月休館日

11月16日・23日・30日・12月
7日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

ピノキオクリスマス会

■日 時 12月16日(土) 14
時

■場 所 あぶた読書の家

ワンポイント手話

~時の表現~

NO.

日曜日

(赤)



唇に人差し指をあてる

(休む)



手のひらを下に向け中央方向へ
水平に動かす

月曜日

(月)



2指で三日月の形を表す



わたしのうた

俳句

【あぶた俳句会】 十月定例会

秋天へ百のバルーンや婚祝ふ
眺めれば染めし紅葉やま錦
ゆさゆさと萩の縄は風が解き
蔦紅葉秘境の駅舎飾りおり
枝豆のふっくり三粒莢あをし

矢野知子
小笠原勇
菅原敏子
千葉征子
佐藤美風





健康福祉センターさわやか ☎76-4006

元気なうちから

認知症予防

認知症は、さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまいい、脳の働きが悪くなる病気です。物忘れがひどくなったり、買い物や調理など身に付けた色々なことができなくなり、今までのような生活が送れなくなります。

認知症の症状には、本人が最初に気づくことが多いようです。「もの忘れ」が重なる、「認知症になったのではないか」と誰よりも心配し、苦しみ、悲しんでいるのは本人です。本人の気持ちを考えながら相手の言葉に耳を傾けてゆっくりとした対応を心がけましょう。

認知症予防のためには、脳の血流を良くすることで認知機能の低下を防ぐことができます。そのため「食事や運動などによる生活習慣病の予防」と「脳を活性化させるトレーニング

グ」が大切と言われています。運動を行うときは自分のペースに合わせて無理をしないようにしましょう。

認知症の発症や進行を抑えるためには、日頃から脳を活性化させることが大切です。何事にも意欲を持って取り組めば脳は活性化しますが、大切なのは「楽しく行うこと」です。家族や仲間と一緒に行って「楽しい」「うれしい」といった感情が伴えば、効果はさらに高まります。皆さんも楽しみながら認知症予防を行ってみてください。

認知症かもしれないとご自身やご家族が気が付いたら早めに地域包括センターや医療機関にご相談ください。

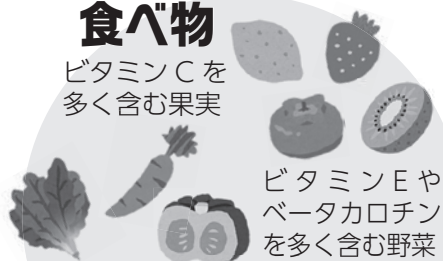


認知症予防のためにできること

認知症予防に効果があるとされています

食べ物

ビタミンCを多く含む果実



ビタミンEやベータカロチンを多く含む野菜

血流を良くする青魚



運動

1回20～30分のウォーキング(有酸素運動)を週2日以上



趣味

庭作業や旅行などの体を動かす趣味をもつ



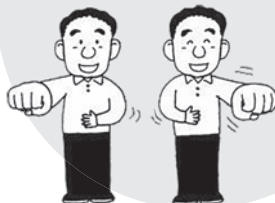
作業

手芸など指先を使うことをする



頭と指と腕を使う体操

- ①前がパー 胸がグー (10～20回)
- ②前がグー 胸がパー (10～20回)
- ③前がグー 胸がチョキ (10～20回) など



次第に難易度を上げる

町民に聞いた /

認知症予防のために心がけていることは？

普段から野菜中心の食生活にするように心がけています。



指先を動かして脳を活性化するようにしています。



雨降って地固まり晴天に

～ゆうあいフェスティバル2017～

9月30日、清水友愛の里特設会場にて、第11回ゆうあいフェスティバル2017が行われました。今年は、法人創立35周年ということもあり、日頃お世話になっていま

す皆様にささやかではありませんが、デイセンターあすなろが試作を重ね作った、紅白饅頭ならぬ、紅白パンの記念品や、かけそば・おにぎりセツトを無料で提供しました。また、10年使用したステージの看板を新調しました。準備段階から開催日の天候がはっきりしなく、不安を募らせながら当日を迎えましたが、結果は、晴れ。一安心し当日の準備を進め、開催まで15分となったその時、突然の雨。通り雨だと分かっていたいながらも、早く止んでくれることを

願ってから45分後、天候が回復し予定より30分遅れの開催となりました。

ステージイベントでは、友愛の里琴クラブ「風雅」によるお琴の演奏、フラ湖の会によるフラダンス、虻田少年団「虻太鼓」による太鼓のステージ、虻田中野七頭舞を踊る会による演舞を行いました。お琴クラブによる演奏は、利用者の皆さんが日頃の練習の成果を十分に発揮され、フラダンスではご好意でお貸しいただいたフラダンス用のヒラヒラしたスカート（パウスカート）を身にまとった利用者の皆さんが思い思いに踊っていました。虻太鼓のステージでは、息の合った力強い子どもたちの演奏に大きな拍手が沸きました。そして、今年初めてご出演いただいた中野七頭舞の演舞は会場にいた誰もが目を奪われる圧巻なステージとなりました。

昼食では、かけそば、おにぎり・塩焼きそば・豚串・ぐる巻きソーセージ・クラッシュゼリーラテを用意しました。かけそばは、友愛の里で作っているシイタケをトッピングしました。町内の「お肉屋さんたどころ」さんの手作りぐる巻きソーセージは、何本でも食べられてしまう美味しさでした。

露店では、金のプレート、バスケットシュート、カーリングと普段のお祭りの定番である射的や紐引きではなく、一味違った内容のものを用意しました。利用者のことを考え担当者がアイディアを出し、道具を手作りした今回の露店は、とても楽しまれた内容であったと思います。

即売会では、友愛の里のシイタケや、デイセンターあすなろのハンバーガーや緑化の花、デイセンタリーいちばんぼしのせっけんなどを販売しました。また、地域で生活する利用者が手作りした小物の販売も行いました。シイタケは、全て完売するほどの大盛況でした。

今年は法人創立35周年ということもあり、紅白パンやステージの看板、露店の内容、初出演していただいた中野七頭舞と、新たなことに

チャレンジしたゆうあいフェスティバルとなりました。不安や緊張もありましたが、利用者や参加者のたくさん笑顔や、真剣な眼差しを見ることができ、充実した一日となりました。

最後になりますが、今回ご参加いただきました来賓並び



迫力ある演奏を披露した虻太鼓

に育成会、清水自治会、保護者の皆様には、お忙しい中ご来場いただいたこと、この場を借りて厚くお礼申し上げます。また、お手伝いをしていただいたボランティア、保護者の皆様のご協力に深く感謝します。

(Y・H)

コラム

火山マイスターの役割

「減災教育」と「火山を楽しむ達人」

災害への対策を表す言葉に「防災」と「減災^{げんさい}」があります。従来は「災害を防ぐ」と書く「防災」が使われていましたが、最近では「災害から被害を減らす」という意味の「減災」という言葉が使われるようになってきました。これは、人の力で防ぐことが難しい自然現象に対し、被害を減らす行動が大切という考え方で、その知恵を学ぶための教育を「減災教育」と言います。

火山の噴火が人の生活に影響を及ぼすと「災害」と呼ばれてしまっていますが、本来、噴火自体は悪者ではありません。火山の近くでは、山を楽しみながら、自然現象としての噴火をよく理解し、噴火時にはきちんと行動（避難）できる地域づくりが大切です。洞爺湖有珠火山マイスターは「減災教育」と「火山（ジオパーク）の楽しみ方」を伝える、住民の減災リーダーとして活動しています。火山は普段、私たちに多くの恵みを与えてくれます。洞爺湖や有珠山周辺の風景は、その多くが火山が作り出したもので、温泉もマグマの影響を受けた地下水を使ったものです。この地域で採れる多くの農産物や海産物も、火山と関係した物語を持っています。減災教育の普及と同時に、これらの「火山がもたらした恵み」の楽しみ方を、多くの人に伝える「洞爺湖有珠山ジオパークの“達人”」としての役割も、火山マイスターは担っています。



抽選で当たる！

洞爺湖町 オリジナルエコバックで「大地の物語」を PR！

洞爺湖周辺の実り豊かな大地をもっと宣伝したい！という思いから生まれた洞爺湖町オリジナルエコバック「大地のポケット」に、新たに3つの図柄が加わりました。国の地方創生加速化交付金事業の採択を受けて実現したもので、山陰海岸ジオパークである兵庫県豊岡市の鞆専門店で作られたバックです。

このオリジナルエコバック（3種類のいずれか1枚）を平成29年12月まで、**毎月抽選で6人の方**にプレゼントします。ぜひ、このバックを持ち歩いて「世界ジオパークの町」の宣伝役になってください！

希望する方は、はがきかファクス、もしくはEメールで、下記内容をご記入のうえご応募ください。

11月分の締切は11月29日の消印まで有効です。当選は発送をもってかえさせていただきます。

※一度当選された方は対象となりませんのでご注意ください。



バックの図柄は絵本『11万年のうえの一日』から「小幌海岸」「リンゴ畑」「洞爺湖温泉」の3種類。※図柄の指定はできません
 前回のジオクイズの答え：「恐山」でした！

1. 応募者の名前
2. 連絡先電話番号
3. 届け先の住所（洞爺湖町内に限ります）
4. ジオクイズの答え

<ジオクイズ>

下の文の〇〇にあてはまる言葉は何でしょう？

「洞爺湖有珠火山マイスターは住民の〇〇リーダー」

※答えはこのジオパーク通信内にあります。よ〜く読んで答えてね。

～ 応募先 ～ 〒049-5692

洞爺湖町栄町58番地 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

※ファクスは Fax 76-4727 まで

※Eメールは info@toya-usu-geopark.org まで

11月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
11月10日(金)	洞爺地区健康相談	9:30 ~ 11:30	洞爺総合支所 (☎ 82-5111)
	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎ 76-2673)
11日(土)	とうやこケアネットワーク講演会	13:00 ~ 15:30	洞爺湖町役場防災研修ホール(☎ 76-4822 <地域包括支援センター>)
15日(水)	保育所開放	10:00 ~ 11:30	桜ヶ丘保育所 (☎ 75-2088)
	げんきクラブ	13:30 ~ 15:30	健康福祉センター (☎ 76-4006)
17日(金)	親子ふれあい遊び	10:00 ~ 11:30	地域交流センター(☎ 76-2008 <子育て支援センター>)
21日(火)	子育て講座	10:00 ~	健康福祉センター (☎ 76-4006)
22日(水)	保育所開放	10:00 ~ 11:30	洞爺保育所 (☎ 82-5559)
	げんきクラブ	13:30 ~ 15:30	洞爺温泉病院(☎ 76-4006 <さわやか>)
24日(金)	洞爺地区健康相談	9:30 ~ 11:30	洞爺総合支所 (☎ 82-5111)
	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎ 76-2673)
27日(月)~28日(火)	結核・肺がん検診		洞爺地区
29日(水)	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎ 76-2673)
12月1日(金)	洞爺地区健康相談	9:30 ~ 11:30	洞爺総合支所 (☎ 82-5111)
	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎ 76-2673)
4日(月)	フッ素塗布	13:00 ~ 15:00	健康福祉センター (☎ 76-4006)
6日(水)	保育所開放	10:00 ~ 11:30	入江保育所 (☎ 76-4317)
8日(金)	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎ 76-2673)



竹ヶ原 彩心ちゃん
(あやみ)
星矢さん・潮音さん
8月3日生 入1区

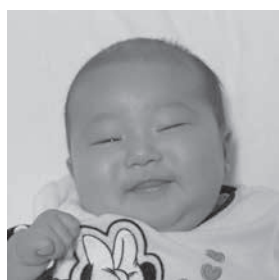
こんにちは赤ちゃん



ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンセスのご紹介です。ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生して赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



佐々竹 奏音ちゃん
(かのん)
義樹さん・麻紀さん
8月12日生 温3区



高田 ゆきちゃん
偉之さん・かおりさん
8月10日生 温8区

洞爺湖のウチダザリガニ 今後の対策を考えるシンポジウム

洞爺湖で防除活動を継続している外来種であるウチダザリガニの今後の対策を考えるシンポジウム(UWクリーンレイク洞爺湖主催)が10月13日、洞爺湖ビジターセンターで開かれ、約40人が参加しました。

初めに、琵琶湖博物館の中井克樹専門学芸員が講演し、「外来種が全て問題ではなく、既存の生態系への影響を無視できないから防除活動が必要。他の事例を学ぶときには、手法そのものではなく、なぜその手法が有効なのか背景を理解することが大切」と述べました。

酪農学園大学の更科美帆特任教授は、「最近ウチダザリガニ生息エリアが財田地区に拡大していることを確認。防除体制の見直しや分布拡散を予防するための普及啓発など対策が必要」と話しました。



中井専門学芸員の講演を真剣に聞く参加者



洞 爺地区唯一の書道教室を営む村上詠美さん。自宅の一室を改装した教室には、小学生から大人まで、なんと75人が通っています。いつも笑いの絶えない明るい村上さ

さんは生徒さんを褒めたり、時には厳しくしながらも生徒さん一人一人に合った教え方で個性を引き出しています。清水区出身の村上さんの初めての習い事は書道でした。練習すればするだけ上達して、のめり込んでいくうちにいつしか「書」が自分の取り柄になっていきました。「誰かのために何かできることはないか、自分の役割があるならそれを全うしたい」社会人になってもその思いは消えることなく、医療事務の仕事しながら師範免許を取得。長男が小学校に入学するのを機に平成21年に「村上書道教室」を開校しました。当初8人からスタートした教室も来年で



地域おこし協力隊が
出会った素敵な人紹介

一筆にかける地域への想い

「村上書道教室」

村上 詠美さん

(洞爺第3)

10年目を迎えます。「手書きの文字は人の温かみや感情を伝えることができ、大切な表現手段の一つ。これから先も決して手書きが無くなることはない。日本文化としての書道を取り柄の一つにしていってほしい」と語ります。「学校で字を褒められた」「先生がいたから字が上達した」その言葉が村上さんの原動力になっています。村上さんは、書道教室の他にも「時短料理教室」を主宰したり、「学校支援ボランティア」として小学校の授業の補助する活動もしています。「自分が誰かの役に立つなら何でもやってみたい」と日々地域活動にも積極的に参加しています。そんな村上さんの書道教室からは今日も元気な笑い声が聞こえてきます。

インタビュー

地域おこし協力隊
宮本 好



今月のワンショット



黄色い旗の波運動でドライバーに交通安全を呼びかける
洞爺保育所の園児たち

東奔西走

表紙を飾った小学生ギタリストのKAIくん。ギターは小学3年生からお父さんに習って始めたそうです。小学生と思えないギターテクニックに圧倒されました。KAIくんの将来の夢はシンガーソングライター。夢に向かって頑張ってもらいたい。(H・S)

人口と世帯の動き 9月30日現在 (先月比)

男	4,241 人 (- 15)
女	4,889 人 (+ 3)
計	9,130 人 (- 12)
世帯	5,020 世帯 (± 0)